

VRChat & 技術・学術系イベントHub 実践ガイド

技術・学術系 イベントHub

VRChat 入門号

リアル バーチャル
現実と仮想をつなぐ AD変換

ComputerScience #56 @ VRChat 2025-07-15

夜鍋ヨナ-yonabeyona

<<http://x.com/yonabeyona>>



Reload

Take Tablet

今日もイベント開催中!

vrc-ta-hub.com

2025.08

Summer



vrc-ta-hub.com

VRChatへ ようこそ！



図1 筆者三人のスリーショット。(左から) のりちゃん、夜鍋ヨナ、
kimkim0106

技術・学術系イベントへようこそ VRChat 入門号

のりちゃん／kimkim0106 著、夜鍋ヨナ 著・編

2025 年 8 月 17 日

序文

「VRChat って、VR ヘッドセットがないといけないんでしょ？」
このような声をよく聞きますが、実際には PC さえあれば、誰でも気軽に始められるプラットフォームです。

本書を通じて、この本を取ってくれた人を VRChat へ案内すると共に、私が運営に携わっている「技術・学術系イベント Hub」を紹介し、みなさんによりいっそう VRChat を楽しんでもらいたいと思っています。

本書の執筆者であるのりちゃんさんと kimkim0106 さんは、VRChat の技術・学術コミュニティで活発に活動されている方々です。彼らの豊富な経験から生まれたこの一冊は、技術への「好き」という気持ちを大切にする人々への道しるべとなるでしょう。とくに印象的なのは、執筆者たちが口を揃えて語る「初心者に優しいコミュニティ」の存在です。学生からベテランエンジニアまで、さまざまな背景を持つ人々が集まる温かい場所で、新しい仲間との出会いを楽しめます。30 分もあれば参加できる手軽さと、世界中の人々とつながれる可能性。本書が、あなたの新しい技術体験への扉を開くお手伝いができることを願っています。

執筆：夜鍋ヨナ（CS 集会主催）

1 技術・学術系イベントの楽しみ方

執筆：夜鍋ヨナ（CS 集会主催）

技術・学術系イベントの楽しみ方をここでは解説します。参加し
てからの流れや、話題の例を書いています。参加者層も書いたので、
どんな雰囲気か少しでも伝わればと思います。

イベント参加の大まかな流れ

- 1.夜 21 時～22 時：VRChat にログインする
- 2.開場直後：雑談タイム
- 3.開場してから 1 時間後：LT を鑑賞
- 4.LT の後：集合写真撮影
- 5.撮影後：寝落ちするまで雑談

参加者層

- ・職業エンジニア：半分以上はコレ、専門分野が近いと、リアルで
知り合いの可能性もあったり……
- ・大学生、研究者、学校の先生：学部、院生、先生もいます。あの
フレンド、あなたの先輩やラボのボスかも。
- ・中学～高校生：非常に勉強熱心です。エンジニアの卵も！？

雑談の内容

- ・最新の技術・研究について
- ・個人のプロジェクトの紹介
- ・お仕事、学校の課題の相談
- ・どのお酒が美味しいか
- ・以前行った旅先で楽しかったことの紹介

2 VRChat 技術・学術系イベント Hub

～あなたの「好き」が深化する～

執筆：のりちゃん（個人開発集会主催）

「好きな技術を、もっと深く掘り下げてみたい」「同じ趣味の仲間と、朝までわいわい語り合いたい！」

そんなあなたにぴったりの場所が、VRChat の中にある「VRC 技術・学術系イベント Hub」。

Web 開発や AI、インフラの話から、3D モデリング、シェーダー、物理学や歴史といったディープなテーマまで、毎週のように多彩なイベントが開かれています。ジャンルはバラバラ、でも「面白そう！」という思いでつながる、そんな空間です。

作品を見せ合ったり、最近ハマってる技術を語ったり、ときには朝まで話し込んだり。ガチ勢も初心者も関係なく、みんなの「好き」が尊重されるのがこの技術・学術系集会のいいところ。

必要なのは、PC ひとつとちょっとの好奇心だけ。VR ゴーグルもいりません。自宅から気軽に、世界中の技術仲間とつながりましょう。

「VRC 技術学術」や「VRC ハブ」で検索して、まずは集会カレンダーをチェックしてください。あなたにぴったりの集まりが、きっと見つかりますよ！

あなたも一歩踏み出して、VRChat の世界をのぞいてみましょう！

3 「Vket に 20 団体が大集合！」

16 日間も続いた #Vket 技術学術 WEEK」

執筆：のりちゃん（個人開発集会主催）

Vket とは、株式会社 HIKKY が主催しているイベントです。メタバース上の会場で「ショッピングモール+テーマパーク」を丸ごとメタバースに詰め込んだ、世界最大規模のバーチャル展示販売会です。Vket ではアバターなどの 3D データ商品やリアル商品（洋服、PC、飲食物など）を売り買いしたり、バーチャル空間でのさまざまな体験をしたりできます。世界中から 100 万人以上が来場し、ギネス世界記録も取得している大規模なイベントです。

第 14 回の Vket2025 Summer では「#Vket 技術学術 WEEK」も同時開催されました。私達が運営する「技術・学術系イベント Hub」が Vket 公式とコラボしたものです。なんと 20 の団体が、**ライトニングトーク（LT）**を Vket 期間中の 16 日間まるごと連続で披露！まさに技術と学術、そして熱意が交差するイベントでした。

『VR 機器をつなぐ無線技術』『光とシェーダーの物理学』など、どのテーマもインパクトあり。思わず聞きたくなるようなセッションが毎晩続き、イベント也大盛り上がり！「こんな話、どこで聞けるの!？」というようなマニアックな LT の数々に惹かれ、普段技術学術界隈に縁がなかった人たちもどんどん集まりました。初参加同士が仲良くなったり、次は自分も登壇したい！という声まで。

じつはこの空気感、VRC 技術・学術系イベント Hub では日常茶飯事。スーツも名刺もない、アバターのまま参加すれば OK です！ここでは、自分の“好き”を思いっきり語って、同じ気持ちの仲間と自然に出会えます。趣味でつながるって、やっぱり楽しい！

3 「Vket に 20 団体が大集合！
技術・学術系イベントへようこそ 16 日間も続いた #Vket 技術学術 WEEK」

わたし達はそんな VRChat 上での技術・学術系イベントの情報をまとめて
「技術・学術系イベント Hub(<https://vrc-ta-hub.com/>)」と
いうサイトを運営しています。まずはサイトにアクセスして、あなたの
気に入るイベントを探しましょう！

さあ、あなたも PC ひとつで、この世界をのぞいてみませんか？



図 2 技術・学術系イベント Hub



図 3 <https://vrc-ta-hub.com/>

4 VRChat で始める技術コミュニティ

～30 分で参加できる仮想空間の技術イベント～

執筆：kimkim0106(IT インフラ集会スタッフ)

はじめに

「VRChat」は、名前に「VR」とついていることから、高価な VR ヘッドセットが必要だと思われがちです。しかし実際には、VR 機器がなくても始められます。必要なのはゲームが動作する PC とインターネット環境だけです。

本書では、そんな VRChat で開催されている技術・学術系イベントの世界をご紹介します。VRChat では物理学、AI、コンピュータサイエンス、Web 技術、個人開発など、幅広い技術・学術分野のイベントが毎日開催されており、地理的な制約を超えて多様な人々と出会うことができます。

この本を読んで、あなたも VRChat で技術・学術交流の世界へ踏み出してみませんか？

4.1 VRChat とは何か

VRChat の特徴

VRChat は、ソーシャル VR プラットフォームで、仮想空間で世界中の人々と交流できるサービスです。2025 年元日には同時接続数が過去最多の 13 万人を記録し、新しいコミュニケーションプラットフォームとして発展しています。

VRChat は次のような特徴があります。

1. 無料で始められる

基本機能はすべて無料で利用できます。有料サブスクリプション「VRChat Plus」もありますが、無料でも十分楽しむことができます。

2. マルチプラットフォーム対応

- 1.PC (VR モード/デスクトップモード)
- 2.Meta Quest シリーズ (VR ゴーグル)
- 3.Pico シリーズ (VR ゴーグル)
- 4.Android デバイス

さまざまなデバイスからアクセスでき、異なるプラットフォーム間でも同じ空間を共有できます。ただし、PC 以外のプラットフォームは制限が厳しく、非対応の世界も存在します。

3. ユーザー生成コンテンツの世界

VRChat の最大の魅力は、ユーザーが自由にコンテンツを作成できる点です。Booth などのオンラインストアでは、VRChat 向けの 3D モデルなどのアセットが販売されており、それらを組み合わせることで、簡単に自分だけのアバターやワールドを作成できます。

4. 多様なコミュニティ

ゲーム、音楽、アート、技術、教育など、さまざまな分野のコミュニティが存在しています。毎日たくさんのイベントがプラットフォーム上で開催されています。

技術・学術系コミュニティの発展

近年、VRChat 内で技術・学術系コミュニティが急速に成長しています。その理由として以下が挙げられます。

1. 地理的制約の克服

時差や距離を超えて世界中の技術者や研究者と出会えることは、とくに地方在住の人にとって大きなメリットです。リアル勉強会やカンファレンスに参加することが難しい人でも、VRChat であれば気軽に参加できます。

2. 多様なバックグラウンドの交流

学生からベテランエンジニア、研究者まで、幅広い層が集まります。アバターを使った交流によって、年齢などに左右されずフラットなコミュニケーションを行うことができます。

3. 気軽な参加・退出

リアル勉強会と比較したとき、よりカジュアルで参加しやすい雰囲気があります。アバターを通じたコミュニケーションは、初対面の緊張を和らげる効果もあります。途中参加や途中退出が自由にできるのも大きなメリットです。作業や仕事の合間に少しでも参加する、といった柔軟な関わり方ができます。

4. 技術的な創作活動の場

ワールドやアバター制作には Unity や Blender を使うので、技術的スキルが身につきます。スクリプト、シェーダー、パーティクルなど、エンジニアの知識が役に立つ場面は多くあります。

5. バーチャル空間・3D 空間を活用したプレゼンテーション

従来のスライドでは表現できない、立体的でインタラクティブなプレゼンテーションが可能です。参加者が実際に手を触れて操作できるデモや、3D モデルを囲んでの議論など、新しい体験が待っています。

5 VRChat 技術・学術系イベント Hub

このようにたくさんの魅力がある VRChat。そんな VRChat 上で開催されている技術・学術系のイベントの情報を、一元的に集約・公開しているウェブサイトがあります。それが「VRChat 技術・学術系イベント Hub」(<https://vrc-ta-hub.com/>) です。

毎日のように技術・学術系イベントが開催されており、以下のような分野をカバーしています。

- コンピュータサイエンス
 - 現実と仮想をつなぐ技術
 - HMD を支える技術
 - VR 機器をつなぐ無線通信技術
- 個人開発
 - Claude x Obsidian で PKM を運用してみた
 - LLM 搭載音声アシスタントを作ってる
- IT インフラ
 - おうちに低遅延な動画配信サーバをててる
 - VPN で外から PCVR フルトラ
- その他、さまざまな技術分野

6 VRChat をインストールしよう

VRChat を始めるには次の 4 つが必要です

1. 動作する PC の用意
2. Steam のインストールと Steam のアカウント作成
3. VRChat のインストール
4. VRChat のアカウント作成

6.1 必要な環境を確認しよう

VRChat を始める前に、PC が必要な要件を満たしているか確認しましょう。VRChat は 3D グラフィックを扱うため、最高級のクオリティで遊ぶにはある程度のスペックが必要ですが、最近の PC であればノートパソコンであっても多くの場合問題なく動作します。

表 1 最低動作環境

項目	要件
OS	Windows 10、Windows 11
プロセッサ	Intel® i5-4590 / AMD FX 8350 相当以上
メモリ	4GB RAM
グラフィックス	NVIDIA GeForce® GTX 970 AMD Radeon™ R9 290 相当以上
DirectX	Version 11
ネットワーク	ブロードバンドインターネット接続 (25Mbps 以上推奨)
ストレージ	21.5GB (アプリケーション約 1.5GB、 残りはコンテンツキャッシュ用)

上記は公式の最低要件であり、快適に VRChat を楽しむためには、より高いスペックが必要となります。とくに大人数が集まるイベントでは、処理負荷が高くなる傾向にあります。どのようなスペックの PC を選択したらいいかは、VRChat に慣れてきたタイミングでイベント参加者等に教えてもらおうといいでしょう。

6.2 Steam・VRChat のセットアップ

この本の始めにも書きましたが、VRChat はデスクトップでも遊ぶことができます。お使いの PC で VRChat で遊ぶためには、次の準備が必要です。

- 1.Steam のインストール
- 2.VRChat のインストール
- 3.VRChat のアカウント作成

詳しい解説は公式 Wiki(https://wiki.vrchat.com/wiki/Getting_Started/ja)に譲りますので、ご覧になって準備を進めて下さい。

上記セットアップについて、1 点だけ注意があります。「VRChat で遊ぶアカウントは、Steam アカウントではなく、VRChat アカウントを使う」ということです。Steam のアカウントのみで遊ぶこともできますが、VRChat アカウントとの使い分けがややこしくなるため、VRChat アカウントに統一するほうがよいです。

次の章からは VRChat をインストールし、アカウントを作ってログインした前提で話が進みますのでご注意下さい。

7 デスクトップモードで VRChat を始めよう

7.1 VRChat の起動

インストールが完了したら、いよいよ VRChat を起動します。

- 1.Steam ライブラリから、「VRChat」を選択
- 2.「プレイ」ボタンをクリック
- 3.起動オプション「Launch in Desktop (Non-VR) Mode」を選択
- 4.VRChat が起動し、ログイン画面が表示される
- 5.Steam アカウントまたは VRChat アカウントでログイン
- 6.初回はチュートリアルが表示されるので基本操作を確認する

7.2 デスクトップモードの基本操作

表 2 基本操作

機能	キー/操作	説明
移動	W A S D キー	前後左右に移動
視点	マウス 、。(< >) キー	マウスで視点を動かす（右クリックで固定） 視線の高さをそのままに、左右に回転
ジャンプ	スペースキー	ジャンプする
しゃがむ	C キー	しゃがみ動作
PTT ミュート切り替え	V キー	「プッシュトゥーク（PTT）」時は 押している間だけ話せる / 「切り替え」
チャット	Y キー	テキストチャットを開く

表 3 メニュー操作

機能	キー	説明
クイックメニュー	Esc キー	Launch Pad (クイックメニュー) を開く
メインメニュー	(なし)	Launch Pad のメインメニューボタンをクリック
アクションメニュー	R キー	アクションメニューを開く

8 【重要】技術・学術イベントに参加するときの必須設定

VRChat で技術・学術イベントに参加するとき、必ず設定したい項目があります。この設定を行っていないと、

- 発表スライドが表示されない
- マイクの音声のほかのプレーヤーに聞こえない
- PC が重くなりすぎて参加者が多いイベントに参加できない

といったトラブルが起きてしまうことも……。VRChat を起動したら、まずは次の初期設定を行うのがおすすめです。

8.1 日本語化設定（お好みで）

1. Launch Pad を開く
2. 歯車アイコンをダブルクリック、もしくはメニュー真ん中の右上辺りにあるボタンを押してメインメニューの設定画面を開く
3. 「User Interface」タブを選択し、「Preferred Language」で「日本語」を選択

8.2 音声設定

つぎに、マイクの設定を行います。技術イベントでは音声コミュニケーションが重要なので、しっかり設定しましょう。

1. Launch Pad を開き、スピーカーのアイコンをクリック
2. 「マイク」セクションで、「現在のデバイス」を確認し、違っていれば「デバイスを変更」から変更
3. マイクに向かって話し、レベルゲージが動くことを確認する
4. 以下の設定を推奨する
 - マイクの抑制: オン
 - マイクが有効になる音量: 3 % (周囲環境に合わせる)
 - マイクの動作: 切り替え

グラフィック設定

VRChat を快適に動作させるために、PC のスペックに合わせたグラフィック設定を行います。

基本設定

1. Launch Pad を開く
2. 歯車アイコンをダブルクリック、もしくはメニュー真ん中の右上辺りにあるボタンを押してメインメニューの設定画面を開く
3. 「グラフィック」をクリック
4. 「品質のプリセット」から以下を選択する：
 - 低：スペックが低い PC 向け（ノート PC など、独立した GPU を持たない PC）
 - 中：標準的な設定（一般的なゲーミング PC など）
 - 高：高性能な PC 向け（高性能な GPU を積んだ PC）

ビデオプレイヤーの表示設定

一部のイベントでは、動画を使用したプレゼンテーションを行います。初期設定ではすべての動画が読み込まれないため、以下の設定が必要です。

1. 設定メニューを開く
2. 「快適性とセーフティ」タブを選択する
3. 「信頼されていない URL を許可」を「オン」にする

もし、上記設定を行っても動画が表示されない場合には、インスタンスに入り直してみるか、周囲の人に相談して助けてもらいましょう。

表示が重い場合

大人数が集まる技術イベントでは、アバターの表示数を減らす設定が効果的です。

1. Launch Pad を開く
2. 歯車アイコンをダブルクリック、もしくはメニュー真ん中の右上辺りにあるボタンを押してメインメニューの設定画面を開く
3. 「アバター」をクリック
4. 「アバターのカルリング」の以下を設定
 - アバターを表示する距離: オンにし、距離を小さくする
 - 表示するアバターの数: 10～20 にする

これらの設定により、多くの人が集まるイベントでも安定した動作が期待できます。

9 技術・学術イベントに参加しよう

基本操作や設定について学んだところで、早速イベントに参加してみましょう！

9.1 イベント情報の確認

まずは、参加したいイベントを探しましょう。先ほど説明した「VRChat 技術・学術系イベント Hub」に掲載されているイベントを例に説明します。

- 1.Web ブラウザで <https://vrc-ta-hub.com/> にアクセスし、開催予定のイベントを探す
- 2.興味のあるイベントをクリックし、以下の情報を確認する：
 - 開催日時
 - イベント内容
 - 参加方法

9.2 イベントへの参加方法

イベントのグループに参加することで、イベント会場に入室できます。グループが記載されていない場合は、イベントの主催者やスタッフとフレンドになる必要があります。

ステップ1：イベントのグループに参加する

Web ブラウザからグループに参加する場合、VRChat アカウントを作成しておく必要があります。Steam でログインしている場合は「VRChat からグループに参加する場合」でグループに参加できます。

Web ブラウザからグループに参加する場合

1. イベント告知ページに記載されている「VRChat グループ」へのリンクをクリック
- 2.2. Web ブラウザで VRChat グループページが開くので「JoinGroup」ボタンをクリック

VRChat からグループに参加する場合

1. VRChat 内で Esc キーを押して Launch Pad を開く
2. クイックリンク内の「グループ」をクリック
3. 「グループを探す」をクリック
4. 「検索語句を入力」をクリック
5. グループ名やグループ ID を入力して検索
6. 検索結果から該当するグループを選択し、「グループに参加」ボタンをクリック

ステップ2：イベント会場に入る

1. VRChat 内で Esc キーを押して Launch Pad を開く
2. クイックリンク内のグループをクリック
3. 参加したグループをクリック
4. 「インスタンス」タブで、開催中のイベントを確認
5. 入るボタンをクリックして会場に入る

フレンドリクエストの送り方

イベントでは主催・参加者とフレンドになると、次回のイベント情報を受け取りやすくなります。積極的にネットワークを広げましょう。

フレンドリクエストを送る手順

- 1.フレンドになりたい人のアバターに近づきます
- 2.メニュー画面を開き、ユーザー選択ボタンを押す
- 3.その人のアバターをクリックしてメニューを開きます
- 4.メニューから**フレンド追加**を選択します

フレンドリクエストを受け取ったら

他の人からフレンドリクエストを受け取った場合の承認方法：

1. Esc キーで Launch Pad を開く
2. ベルのアイコンのタブをクリックする
3. フレンドリクエスト通知を確認する
4. 「リクエストを承認」 ボタンをクリックする

技術・学術系イベントに参加しよう！

イベントはだいたい夜に開催！

技術・学術系イベント Hub でイベントを探す！

21 時～22 時に VRChat にログインして、イベント開場に Join！

開場からしばらくは雑談タイム

開場してから 1 時間後に LT をすることも！？

LT が終わった後は集合写真。その後は、気が済むまでおしゃべり！

イベント参加時のマナー

技術イベントを楽しく過ごすために、以下のマナーを守りましょう。

1. **発表中**：マイクはミュート、発表に関係ない話は控えましょう
2. **質問**：指定された時間まで待ちましょう
3. **撮影のマナー**：スクリーンショットを撮って SNS でシェアする場合は、主催者や登壇者に確認しましょう
4. **初参加の方へ**：イベントに参加している人に「初参加です」と伝えれば、皆優しくサポートしてくれます

参加のコツ

1. 最初は見学だけで OK、無理に話す必要はありません
2. テキストチャットも可能ですが、マイクを使った会話を推奨します
3. 途中参加・途中退出 OK、都合に合わせて気軽に参加しましょう

10 よくある質問とトラブルシューティング

Q: 自分の声が相手に聞こえていないようです

A: マイク設定を確認：

1. LaunchPad → 設定 → オーディオボリューム
2. 正しいマイクデバイスが選択されているか確認
3. マイクレベルゲージが動いているか確認
4. V キーを押しながら話す（プッシュトゥーク）
5. Windows のマイク権限も確認

Q: 音が聞こえない

A: 以下の点を確認しましょう：

- 1.イヤホン/ヘッドセットの接続を確認
- 2.Windows の音声設定を確認する
- 3.Launch Pad から VRChat のマイク設定を確認
- 4.ワールドに入り直してみる

Q: グループに参加したのにインスタンスが見えない

A: 以下の点を確認しましょう：

- 1.グループに参加できているか確認
- 2.イベント開始日時を確認
- 3.隔週開催のイベントが多いため開催日に注意
- 4.VRChat を再起動してみる

Q: 初参加で緊張します

A: 大丈夫です！

- 1.技術・学術系コミュニティは初心者に優しい文化があります
- 2.勇気を持ってマイクを ON にしてみましょう

11 さらに VRChat を楽しむために

イベントに慣れてきたら

イベントに慣れてきたら、より積極的な参加を考えてみませんか？

イベントの LT など登壇してみることから始めてはいかがでしょうか。5 分話すことができれば立派な LT なので、初心者でも挑戦しやすいです。自分の技術や研究を共有することで、コミュニティへの貢献になりますし、新しい出会いや意見交換の機会が生まれます。

次のステップとして、イベントの運営に参加することもよい経験になります。既存イベントのスタッフとなり、イベントの事前準備や当日の司会進行などを担当することで、イベント運営への理解が深まります。自分の専門分野のイベントがないのであれば、自分で主催をするのもあります。自分の興味や専門性を活かしたイベントを開催することで、コミュニティに新しい価値を提供できます。

VRChat の技術的な楽しみ方

VRChat の技術的な側面を楽しむ方法もたくさんあります。

アバター作成やカスタマイズは、自分らしさの表現にもなることから最初の一步としてオススメです。まずは Unity で既存のアバターをカスタマイズすることから始めて、Blender でオリジナルアバターを制作することもできます。シェーダーやアニメーションにチャレンジして、自身の技術をアピールすることもできます。

ワールド作成も、楽しみの 1 つです。シンプルなワールドなら Unity の基本操作を覚えれば作成できます。挑戦してはいかがでしょうか。

12 おわりに

VRChat の技術・学術系イベントは、年齢や経験を問わず、興味を持つすべての人に開かれています。学生から社会人、初心者からプロフェッショナルまで、多様な人々が集まる場所です。

最初は見学だけでも構いません。デスクトップモードなら、特別な機器も必要なく、普通のオンラインイベントと同じ感覚で参加できます。地理的な制約を超えて、世界中の技術者・研究者と交流し、最新の情報を共有できる新しい形のコミュニティへ足を運んでみませんか？

本書を通じて、その第一歩を踏み出すお手伝いができれば幸いです。VRChat で、技術・学術好きな仲間があなたを待っています。

参考リンク

- VRChat 公式サイト：<https://vrchat.com/>
- VRChat 技術・学術系イベント Hub：<https://vrc-ta-hub.com/>
- VRChat” スタンミ” ブーム後前年比 30%増、同時アクセス 13 万人突破！【メタバース人口統計レポート 2025】 | バーチャル美少女ねむ/Nem(雷の絵文字) メタバース文化エバンジェリスト：
https://note.com/nemchan_nel/n/n997dc7a3e03a

著者紹介

夜鍋ヨナ (twitter@yonabeyona)

2024 年は 2 週間に 1 回は LT をしていた LT ジャンキー。2025 年はほとんどやっていないようだがやや不調か？ 専門は Computer-Science、4 ビット CPU 設計の連続講義を開催しているが、完結はまだまだ先。3 年目に突入しているが、終わらせる気はあるのか？



のりちゃん (twitter@noricha_vr)

初めまして、のりちゃんです。社会人経験半年の不適合者ですが、個人開発歴は 10 年。多くの失敗を乗り越え、今ではヒットを打てるようになりました。技術よりも経験で勝負する開発者として、みんなの挑戦を心から応援します！ VRChat に来たときは個人開発集会で会えるのを楽しみにしています！



kimkim0106 (twitter@kimkim0106_3218)

本業はサーバエンジニア VRChat で開催の「IT インフラ集会」のスタッフです。好きなゲーム機はゲームボーイカラー！ VRChat に来たときは IT インフラ集会で会えるのを楽しみにしています！ VRChat に来たら一緒にお話しましょう！



タイトル : 技術・学術系イベントへようこそ 第1版 第1刷
発行日 : 2025年8月17日 第1版 第1刷 発行
著者 : のりちゃん (twitter@noricha_vr)
: kimkim0106 (twitter@kimkim0106_3218)
著者・編集 : 夜鍋ヨナ (twitter@yonabeyona)
連絡先 : yonabeyona4747@gmail.com
印刷所 : 株式会社プリントパック

©2025 のりちゃん ©2025 kimkim0106 ©2025 夜鍋ヨナ
©2025 技術・学術系イベント Hub

本書は、著者及び団体の許可なく、転載・複写・販売・公衆送信 (電子媒体含む)、その他一切の無断転用を禁じます。



図 4 CS、個人開発、IT インフラ、技術・学術系イベント Hub のポスター